



2025年7月期 第2四半期(中間期) 決算短信【日本基準】(連結)

2025年3月7日

上場会社名 株式会社エターナルホスピタリティグループ 上場取引所 東
 コード番号 3193 URL <https://eternal-hospitality.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 大倉 忠司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部部長 (氏名) 小畠 博嗣 TEL 06-6206-0808
 半期報告書提出予定日 2025年3月11日 配当支払開始予定日 2025年4月7日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年8月1日~2025年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2025年7月期中間期	百万円 22,186	% 10.7	百万円 1,320	% △20.5	百万円 1,330	% △20.6	百万円 755	% △28.8
2024年7月期中間期	20,046	31.3	1,661	358.4	1,676	361.8	1,061	842.2

(注) 包括利益 2025年7月期中間期 731百万円 (△30.3%) 2024年7月期中間期 1,049百万円 (860.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年7月期中間期	円 銭 65.50	円 銭 —
2024年7月期中間期	91.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年7月期中間期	百万円 19,938	百万円 9,182	% 46.1
2024年7月期	20,654	8,692	42.1

(参考) 自己資本 2025年7月期中間期 9,182百万円 2024年7月期 8,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年7月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 23.00	円 銭 29.00
2025年7月期	—	23.00	—	—	—
2025年7月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年7月期の連結業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 45,335	% 8.2	百万円 3,036	% △6.5	百万円 3,026	% △7.2	百万円 1,800	% △15.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

2025年7月期の通期業績予想につきましては、本日(2025年3月7日)公表いたしました「第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) Torikizoku Shanghai Co.,Ltd.、除外 一社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | | |
|---------------------|--|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | |
| ② 期末自己株式数 | |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | |

2025年7月期中間期	11,622,300株	2024年7月期	11,622,300株
2025年7月期中間期	87,725株	2024年7月期	95,524株
2025年7月期中間期	11,528,369株	2024年7月期中間期	11,588,717株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。